

# 平成 26 年度 公益財団法人 いのちの森文化財団 事業報告書

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

## 健康社会教育事業 (講座・講演・フォーラムの開催)

健康的な社会生活を送る為の講座の開催。ガン専門病院名誉院長の帯津良一先生、気功の第一人者の中健次郎先生、高野山阿闍梨の宮島基行先生の講座を開催した。

### 1. 養生塾 4 回

日程 : ①3 月 28 日(金)～4 月 2 日(水) / ②5 月 4 日(日)～9 日(金) /

③8 月 22 日(金)～27 日(水) / ④11 月 21 日(土)～26 日(木)

各回 2 泊 3 日のショートコース、3 泊 4 日のベーシックコース

4 泊 5 日のリフレッシュコース、5 泊 6 日の自然治癒力アップ しっかり養生コース  
の各コースを設定している

講師 : 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長・日本ホリスティック医学協会会長)

内容 : 基調講演 ①「気功・太極拳・生命力」、②「ホメオパシー入門」、③「がんとは何か」、  
④「ホリスティック医療と帯津三敬病院」、

車座交流 Q&A、食事の講座、心の持ち方講座、気功の実習指導、ビデオ学習など

参加者 : 各回 約 30 名の参加

### 2. いのち学講座 4 回

日程 : ①3 月 28 日(金)～4 月 2 日(水) / ②5 月 4 日(日)～9 日(金) /

③8 月 22 日(金)～27 日(水) / ④11 月 21 日(土)～26 日(木)

講師 : 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長・日本ホリスティック医学協会会長)

内容 : 基調講演 ①「人はなぜ治るのか」、②「自然治癒力について」、

③「医師と患者の関係性について」、④「生と死の統合について」、

車座交流 Q&A、食事の講座、心の持ち方講座、気功の実習指導、ビデオ学習など

参加者 : 各回 約 20 名の参加

### 3. 生老病死のホメオパシー講座合宿 2014 年テーマ「ホメオパシーのすぐれた効果」2 回

日程 : ①7 月 19 日(土)～21 日(月・祝) / ②10 月 11 日(土)～13 日(月・祝)

講師 : 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長・日本ホリスティック医学協会会長)

内容 : 講座テーマ①「予防と早期治療」 / ②「対がん戦略」、

気功体験講座、車座 Q&A、ビデオ学習

### 4. 気功合宿 1 回

日程 : 9 月 19 日(金)～23 日(火・祝)

2 泊 3 日、3 泊 4 日、4 泊 5 日の各コースを設定

講師 : 中健次郎先生(気功第一人者)、中暢子先生(気功・太極拳指導者)

内容 : 気功の実習、講義、Q&A

参加者 : 約 45 名の参加

## 5. 心の探求 2回

日程 : ①1月11日(土)~13日(月・祝) / ②8月29日(金)~31日(日)

講師 : 宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨・南山流声明第一人者)

内容 : 人間の悩みの根元を追求しつづけている宮島師の心を解く講義、体感講座、Q&A

参加者 : 各回約25名の参加

## 6. 日常断食講座 1回

日程 : 5月16日(金)~18日(日)

講師 : 宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨)

内容 : 日常生活にも取り入れやすい短期間の断食を体験し心身をリフレッシュする講座、講義、運動、Q&A

参加者 : 約20名の参加

## 7. 高齢者の生きがい創造事業

前期に引き続き、高齢者の生きがいを創造する生涯学習事業(「死を想い、より良い生を生きる・生と死の統合」事業)の計画を実現するために、基金を募集し、今期は18,475,240円の寄付があった。前期までの積み立てた基金25,255,000円と合わせた基金より、30,000,000円にて土地・建物を取得し、13,492,071円にて改修工事および諸費用に充当し、事業開始のための準備を進めた。平成27年5月ごろ工事終了の予定。

## 文化事業(ワークショップ)

生体エネルギーと心の仕組み、日本文化の源流を訪ねるワークショップ

### 1. 日本文化講座-わび・さびの世界を味わう 茶道を学ぶ

4月 講師 山下宗洋先生(茶道裏千家準教授)

参加者 : 約20名の参加

## 青少年育成事業(環境保全と里山文化・日本文化の継承、意識教育講座)

### 1. いのちの森青少年育成公開講座(課外講師による公開学習会、1泊2日の講座を8回開催し、前期と比べ内容を充実させ開催した。)

医療、音楽、建築、伝統文化、農業、経済、歴史、人間学、哲学、経営、茶道など様々な分野の学びをとおして心の成長を図る講座。今期は鹿児島大学の奥教授をお招きし8回の講座および中健次郎氏をお招きし、講座を開催した。

奥健一郎先生(国立大学法人 鹿児島大学 稲盛アカデミー専任教授)による連続講座(全8回)  
「君の思いは必ず実現する ~日本航空を再建した稲盛和夫氏の成功哲学と心を学ぶ勉強会、人は何のために生きるのか? 何のために働くのか?~」  
(全8回)

① 1月24日~25日 「マザー・テレサに学ぶ愛と平和の心」

- ② 2月28日～3月1日 「稲盛和夫と西郷南洲翁遺訓を紐解く(1)」
- ③ 3月21日～22日 「稲盛和夫と西郷南洲翁遺訓を紐解く(2)」
- ④ 4月25日～26日 「稲盛和夫と中村天風に学ぶ心の探究」
- ⑤ 5月23日～24日 「稲盛和夫と坂本龍馬の志と生き様」
- ⑥ 6月27日～28日 「稲盛和夫と聖徳太子の17条憲法を紐解く」
- ⑦ 7月25日～26日 「稲盛和夫と松下幸之助に学ぶ経営の心の探究」
- ⑧ 8月15日～16日 「稲盛和夫と井深大のチャレンジ精神」

参加者:各回 約30～40名の参加

9月18日(木) 中健次郎 先生(気功家・鍼灸師) 「心身をすっきりさせる気功の体感講座」

参加者: 20名の参加

## 2.自然観察会 (5月・10月)

信州飯綱高原・戸隠散策 講師 塩澤研一(いのちの森文化財団副代表理事)

信州の美しい自然観察をとおして環境問題を考える講座と実習・清掃活動も同時に行う。

また信州の歴史と文化を学ぶ講座を開催した。各15名が参加。

## 3.コケ玉グリーンアートセラピー 随時開催

講師 塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

信州に自生する実生の植物の採集と観察。コケの観察と採集の後、アートセラピーとしてのコケ玉教室を開催した。

## 4.リーダーシップセミナー 随時開催

講師 塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う教育カウンセラーによる実習

## 5.東日本大震災支援

東日本大震災支援のため指定寄付金を募り、福島第一原発の事故の被害を受けている福島県南相馬市の保育園を中心に、被災地の子供たちへ飯綱高原の自然農法野菜を支援物資として送付した。今期総額337,000円の寄付があり、その基金に163,000円分の野菜を(株)水輪ナチュラルファームに支援してもらい、総額50万円の費用分の自然農法野菜を合計26回発送を行った。

## 6. 青少年育成基金

近年うつ、ひきこもり、不登校の青少年が増加していますが、経済的事情により社会復帰や自立のための教育を受けることが困難な方が増えてきています。自立・社会復帰を果たしたいという希望のある方々には、できる限り自立できる段階までの教育を受けられるように基金を募集し、支援を行っている。今期は、青少年育成公開講座及び青少年育成・自立支援個別相談事業の費用に2,370,932円を支出した。

## 自立支援・社会復帰支援事業

社会的に自立が出来ない青少年に対する支援活動。

### 1. 青少年育成・自立支援個別相談事業

相談者：塩澤みどり(当財団代表理事・心理教育カウンセラー)他

アドバイザー医師：巽信夫(精神科医師、前信州大学医学部助教授)

対象：不登校、ひきこもり、ニートなどで悩んでいる本人および家族。

相談者は長年、青少年育成に関わってきた経験に基づき、人間関係や日常生活のことなど可能な範囲で情報提供または助言を行い、相談内容に応じては、医療機関や支援機関や専門家を紹介することを通じて、自立支援・社会復帰支援を行った。

### 2. 「心の相談とやさしい心理学講座」 2回

日程：①3月16日(日)／②11月8日(土)～9日(日)

講師：井上弘寿 先生 (精神科医師)

塩澤みどり (意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

内容：精神科医と意識教育カウンセラーによる勉強会を実施。

医療と教育の両面の重要性を学ぶ。講義、Q&A

参加者：各回約20名の参加

### 3. 脳と心の勉強会 2回

日程：①5月10日(土)～11日(日)／②10月4日(土)～5日(日)

講師：久間祥多 先生(脳神経外科医)

内容：脳の仕組みと働きを学ぶことを通して自立へのモチベーションを上げるための

講義・Q&A・体感講座

参加者：各回約20名の参加

### 4. 内観セミナー 随時

講師 塩澤研一(日本内観学会会員)

深く自分と他者との関係性を追求する内観療法を用いたワークショップ

4泊5日から7泊8日までのコースを設定

### 5. カウンセリング 随時

講師 塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

### 6. 自然農園実習と援農ボランティアへの支援活動

(長野市社会福祉協議会主催のサマーチャレンジボランティアへの協力含む)

自然農をとおしていのちの営みと繋がりを学ぶ実践講座

平成26年7月20日～8月25日

指導員 山下薫(水輪ナチュラルファーム 取締役)・

江見 陵太郎(水輪ナチュラルファーム 取締役)

参加者：15名

## 情報提供事業（環境問題を基軸に意識の変容を迫る啓蒙事業）

いのちの森通信の発行 年3回 各4,500部 A3版×4ページ

各界の執筆者による教育・福祉・生き方・哲学・思想に対する提言などを通して「共生」への意識を高める啓蒙事業を実施。

【1月1日発行 第29号】

執筆 馬場 俊彦（名城大学名誉教授）

連載『ほんとうの自分』とは？

「どん底から立ちあがる！～秘められたいのちの素晴らしさ～」

執筆 塩澤 研一（いのちの森文化財団 副代表理事）

新しい年を迎えて ～いのちの根源に迫る学びを深める～

執筆 田口 ランディ(作家)

「福島・魂の表現者たち」

執筆 馬場真光(ヴェリタス総合研究所)

「貨幣も要らない いのちの一体性に 基づく共同社会」

【4月10日発行 第30号】

執筆 馬場 俊彦(名城大学名誉教授)

連載『ほんとうの自分』とは？ 「道は開けた！新しい出会い」

執筆 塩澤 研一(いのちの森文化財団 副代表理事)

よりよく生き、よりよく死ぬために

～高齢者のための生きがい創造基金活用の事業推進について～

執筆 田口 ランディ(作家)

信頼の循環と幸せの循環を社会に作り出す善意の循環

クラウドファンディングの未来 ～寄付文化を考えるシリーズその1～

執筆 馬場真光(ヴェリタス総合研究所)

貨幣のいらない共同社会が実現するためには

思いを馳せ、受け入れる ～境界意識を越えて～

【11月25日発行 第31号】

執筆 塩澤研一（いのちの森文化財団 副代表理事）

～高齢者の生きがい創造事業～ いのちの森 ホームホスピス・癒しの森ハウス構想

執筆 馬場 俊彦(名城大学名誉教授)

連載『ほんとうの自分』とは？ 第2の新しい道 ～我が命の燃焼の場に！～

講師 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長・日本ホリスティック医学協会会長)

～健康社会教育事業～ 養生塾 実施レポート

講演録 官島基行(高野山真言宗阿闍梨)

般若心経などのお経を、なぜ読経をした方がいいのか？

## 会議開催など

### <評議員会>

定時(第8回)評議員会 日時:平成26年2月20日(木)

場所:アットビジネスセンター 東京駅八重洲通り 603号

### <理事会>

第9回理事会 日時:平成26年2月4日(火)

場所:公益財団法人いのちの森文化財団事務局

第10回理事会 日時:平成26年2月20日(木)

場所:アットビジネスセンター 東京駅八重洲通り 603号

第11回理事会 日時:平成26年11月23日(日)

場所:公益財団法人いのちの森文化財団事務局